

東日本製鉄所(京浜地区)における崩落・転落事故について(お詫び)

4月7日(火)16時17分頃に、JFEスチール株式会社(以下、当社)の東日本製鉄所(京浜地区)において、当社が東亜建設工業株式会社に発注したアンローダークレーン[※]解体工事の作業中に、当該設備の一部が崩落し、作業に従事していた作業員5名が転落する事故(以下、本事故)が発生いたしました。

作業員5名のうち、4名が救助されましたが、そのうち3名の死亡が確認されております。亡くなられた方々に対し心より哀悼の意を表します。また、負傷された方につきましては、一日も早い回復をお祈り申し上げます。

残る1名の作業員につきましては、引き続き安否の確認を行っております。一刻も早く救助できるよう、関係当局による捜索に全面的に協力してまいります。

亡くなられた方々のご家族、関係者の皆さまをはじめ、多くの方々に多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、重く受け止め、深くお詫び申し上げます。

本事故は、アンローダークレーンの設備の一部である円柱状のおもりの解体作業中に、約400tある当該おもりが何らかの原因で落下し、その上部で作業を行っていた作業員5名と破砕用重機が35mほどの高さから転落したものとみられています。

本事故の原因等につきましては、現在調査中であり、当社といたしましては警察・消防をはじめとする関係当局による調査に全面的に協力してまいりますとともに、事故原因等の究明に努めてまいります。事故原因等が判明次第、関係当局のご指導を仰ぎつつ、適切な対策を実施するとともに、二度とこのようなことが起こらぬよう、安全対策の更なる強化、徹底を図ってまいります。

更なる情報が入り次第、ご連絡申し上げます。

※当アンローダークレーンに関するデータ

概要: 船から原料(鉄鉱石・石炭等)を積み下ろす設備

サイズ: 高さ54m、長さ104m、幅30m

場所: 東日本製鉄所(京浜地区)の扇島東側の岸壁

(神奈川県川崎市川崎区扇島地先)

以上

本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。

JFEスチール(株) 総務部広報室 TEL03-3597-3845